UENO Toshihiko; uenot_gosudarstvo@yahoo.co.jp; http://www.geocities.jp/collegelife9354/index.html

８．作文の技術（１）

1. の文は何通りの解釈が可能ですか。

黒い目のきれいな女の子（がいた）。

2. 以下の文は何通りの解釈が可能ですか。それぞれの解釈にもとづいて、文を書き換えてください。

式（12）は Zinsmeister が最初に注目した関係である。

3. 作文の心得は以下の 3 点です。①まず、書きたいことを一つ一つ短い文にまとめる。②つなぎの言葉に注意しながら、それらを論理的にきちっとつないでいく。ここで「つなぐ」というのは必ずしも「つないで一つの文にする」という意味ではない。短い独立の文を、相互の関係がはっきりわかるように整然と並べることができれば、むしろそのほうが望ましい。③いつでも「その文の主語は何か」をはっきり意識して書く。以上の 3 点の心得を参照しながら、以下の文章の第 3 文を、読みやすくなるよう書き直してください。

光呼吸は、1955 年に Decker によって初めて明らかにされた。彼はタバコ葉を用い、光を照射した後にこれを暗条件に移すと、その直後に顕著な一過性の CO_2 放出がおこることを明らかにした。この CO_2 放出には O_2 が不可欠であり、みかけ上は呼吸と類似の様相を呈しているが、これが光に依存したものであることや、また呼吸が 2% O_2 で飽和に達するのに対して 100% O_2 においてもなお飽和しないことなどから、通常の呼吸とは異なった機構に基づくものと考えられ、したがって光呼吸と呼ばれるようになった。

4. 以下の文章の［　　］に入るべき接続詞は「しかし」あるいは「ただし」のどちらですか。

ディズニー作品のなかでは、擬人化された動物たちは、すべて白い手ぶくろをつけていなければならない。ミッキーもミニーも、犬のグーフィーも、牝牛のクララベルも、悪役の義足のピートも、みな白い手ぶくろをはめている。［　　］、ミッキーが飼っている犬のプルートーなど、擬人化されないで、そのままものをいわない動物として登場するときには、その必要はない。その場合の動物は動物なのであって、言葉も話さないかわりに、靴もはかず、服を着ることもない。すなわち、ディズニー世界にあっては、動物たちが昇格して人間化する条件としては、白い手ぶくろが不可欠なのである。かくして、ミッキーマウスは、入浴中でも海で泳ぐときでも、手ぶくろを脱ぐことはない。

5. 以下の文章（A～D）は論理的に適切ですか。不適切な場合には反論してください。

(A) あなたたちは新空港の工事に反対していた。その反対運動にも関わらずいまや新空港は完成したわけだが、あなたたちはそれに反対していたのであるから、この新空港を利用すべきではない。

(B) 競技スポーツにおいてドーピング（薬物使用）が禁止されなければならないのは、以下の 3 つの理由による。第 1 の理由は、ドーピングに使用される薬物には、副作用があって、健康に害があるからである。第 2 の理由は、スポーツの理念に反するからである。スポーツは人間が自分自身の能力を最大限に発揮するところで競われなければならない。第 3 の理由は、ドーピングを使用した選手が使用していない選手と競って勝利するのは公正に反するからである。

(C)東大生（大学院生を除く）の女子の割合は 17.7%である（2000 年）。だから男子のほうが頭がいい。

(D)1993 年から 1998 年までの 5 年間で、6 歳未満の幼児が乗車中に死亡した事故は、チャイルドシート着用時の死亡者が 1 人なのに対して、非着用の場合は 72 人というデータが出ている。このデータから見ても、チャイルドシートの安全性は明らかである。

6. 以下の文(A)と同じ文は(B～D)のどれですか。

(A) 日本の学校だけが修学旅行を実施している。
(B) 日本の学校はどこでも修学旅行を実施している。
(C) 日本以外の国の学校は修学旅行を実施していない。
(D) 修学旅行を実施していないならば、それは日本の学校ではない。

7. 以下の文章には隠された前提があります。それは何ですか。

ほえる犬は弱虫だ。うちのポチはよくほえる。だから、うちのポチは弱虫だ。

8. 以下の文章（A～D）の論理的な問題点を指摘してください。なお、A および C は新聞記事のため、冒頭に結論があり、その根拠となる情報はあとに書かれています。

(A)【ロサンゼルス 4 日＝共同】4 人の前、元米大統領のうち 1 番人気があるのはカーター氏で、在職中に高人気を維持し続けたレーガン前大統領は“並”に転落。米紙ロサンゼルス・タイムズが 4 日発表した世論調査ではこんな結果が出た。9 月下旬、全米で 1600 人を対象に行ったこの調査では、健在の 4 人の前、元大統領のうちだれを支持するか、という質問に対し、35%がカーター氏（民主党）、22%がレーガン氏（共和党）、20%がニクソン氏（共和党）、10%がフォード氏（共和党）と答えた。この結果について「カーター氏は人道的な政策が評価できる」「レーガン氏は貧しい人のためには何もせず、多くのホームレス（浮浪者）を生む原因となった」といった回答者の見方を紹介している。（『朝日新聞』1991 年 11 月 6 日）

(B) 1993 年 9 月から 10 月にかけて、労働省（当時）が総合職制度を採用している企業 360 社の女性総合職を対象に実施した調査によると、総合職女性の 6 割が「昇進などで不利な扱いを受けたことがある」と回答している。また 1994 年 12 月に、人事院が関東地区の女性公務員 300 人を対象に実施した調査によると、49%が「能力評価に不満」と回答している。これらの調査から、少なくとも 1990 年代前半期においては、男女雇用機会均等法の存在にもかかわらず、依然として厳然たる性差別が存在していたことが明らかとなる。（上野作成）

(C) 畳の数が多いほど子供の数も多い。8 日公表された平成 5 年版厚生白書は、こんな分析結果を基に、子供を増やすには「公共住宅などの円滑な供給が必要」と訴えている。1 人当たりの畳の数（住宅の広さを畳の数に換算）が 12.9 畳とトップの富山は、1 世帯（世帯主が 49 歳以下）当たりの子供（未成年）の数も 2.3 人と最も多かった。全国的にもある程度の相関が見られる。（『産経新聞』1994 年 4 月 8 日）

(D) 近畿地方を中心に西日本では、女性や子供が一人称としてウチを使う。ウチは内であり、家（うち）であり、自分（うち）であるわけで、東京でも自分の家をウチといい、「ウチの学校では」「ウチの会社では」と一般的に使う。相手をウチの人だと思うと急に親しくなり、特別の便宜をはかり、相手をソト者と思うとはっきり別扱いします。それは古い体制の名残なのです。つまり、日本語社会では、人々は相手が自分に近いか遠いかについて鋭い感覚、区別をいつも内心で保っています（これが敬語の基礎の一つです）。だから、近しい扱いでは、しばしば親密さから、時によると相手を疎略に扱うことになります。（大野晋『日本語練習帳』岩波新書）

解説

1. 以下の 8 通りの解釈（書き方）が可能である。
①黒い目がきれいな女の子（がいた）。
②黒い目がきれいな女の、子（がいた）。
③黒い目を持つ、きれいな女の子（がいた）。
④黒い目を持つ、きれいな女の、子（がいた）。
⑤目のきれいな、黒い女の子（がいた）。
⑥目のきれいな、黒い女の、子（がいた）。
⑦目のきれいな女の、黒い子（がいた）。
⑧きれいな女の、黒い目の子（がいた）。

2. 以下の 2 通りの解釈（書き方）が可能である。
①式（12）の関係に最初に注目したのは Zinsmeister である。
②Zinsmeister は、最初、式（12）の関係に注目した。

3.（第 3 文のみ）
　この CO_2 放出には O_2 が不可欠である。そのため、C O_2 放出はみかけ上は呼吸と類似の様相を呈している。しかし、CO_2 放出が光に依存したものであること、また通常の呼吸が 2% O_2 で飽和に達するのに対して、CO_2 放出が 100% O_2 においてもなお飽和しないことなどから、CO_2 放出は通常の呼吸とは異なった機構に基づくものと考えられた。したがって、C O_2 放出は光呼吸と呼ばれるようになった。
【解説】
　4 つの文に分け、各文に主語「CO_2 放出は」を補っている。なお、解答例の第 3 文は、従属節の主語を「CO_2 放出が」、主節の主語を「C O_2 放出は」とし、従属節の主語と主節の主語を区別していることに注意。

4.
ただし

5.
(A) 新空港の工事に反対していた人々は、おそらく新空港建設予定地の決定方法、用地買収の方法、設計や工事の方法について反対していたのであって、空港施設そのものや航空機の利用そのものに反対していたわけではない。したがって、新空港の工事に反対していた人々に対して、新空港の完成後、それを利用すべきではないとは言えない。
(B) 第 1 の理由は、本人が承知で使用するのであるから禁止の理由にはならない。第 2 の理由は、ウエアや用具の開発や技術革新を認めているわけであるから、ドーピングだけを禁止する理由にならない。第 3 の理由は、ドーピングが禁止されたとしても、禁止されていない薬剤を利用する者が多く、使用しない者と使用する者との不公平がいずれにせよ存在する。むしろ、ドーピングの禁止をやめ、すべて自由にしたほうが公平である。
(C) 東大に合格することが頭がいいということであるという考え方自体に問題はあるが、それはさておき、東大に合格することが頭がいいとした場合でも、そもそも女子の受験者が少なければ女子学生が少ないのは当然である。したがって、合格率を問題にしなければならない。
(D) そもそもチャイルドシート利用者が少なければ、チャイルドシートを着用していた幼児の志望者数が少ないのは当然である。したがって、チャイルドシートをつけていた幼児のうちの死亡者の比率と、チャイルドシートをつけていなかった幼児の死亡者の比率とを比較しないと意味がない。

6.
(C)

7.
うちのポチは犬である。

8.
(A) 4 人のうち、3 人が共和党なので、共和党支持者は 3 人に支持が割れる。他方、民主党は 1 人だけなので、民主党支持者はカーター氏一人を支持することになり、この人気調査は無意味である。

(B) これらの調査はいずれも個人の意見を聞いたものであるので、この調査だけで、性差別が存在していることを立証したことにはならない。また、労働省の調査では、昇進などで不利な扱いを受けたことがある者が女性総合職のうち 6 割であるということだけ

しか示しておらず、男性に対する同様の調査との比較をする必要がある。人事院の調査でも、「自分の能力をきちんと評価してもらえていない」という不満を持つ者が女性公務員の 49%いるということだけを示しており、性差別がその理由なのか、能力評価の方法に問題があるのか、不明確である。この人事院の調査もまた、同様の調査を男性に対して実施し、それとの比較をする必要がある。

(C) 住宅の広さの調査は、全住宅面積を人口で割ったものである可能性があり、他方で未成年の子どもの数を世帯主が 49 歳以下の世帯数で割ったものが 2.3 という数字であるとされているが、住宅の広さの調査も世帯主が 49 歳以下の世帯の住宅だけを対象にしないと、住宅の広さと子どもの数との相関関係が出ない。また、高齢者が多く、若年人口の少ない地域で、あるいは過疎地域で、このような調査をすれば、1 人あたりの住宅の広さは相対的に広く出る可能性がある。また住宅の広さと世帯の子どもの数に相関関係があるとしても、どちらが原因かは明らかではない。もし、子どもが増えたことが原因で、住宅面積が広くなるとしたら、住宅面積の広いことは子どもが多いことの結果であるから、その結果である住宅面積の拡大を政策として実施しても、子どもは増えない。

(D)第 1 文および第 2 文で述べていることは事実であるが、第 1 文および第 2 文で述べた事実から、ただちに第 3 文で述べていることが引き出されるわけではない。また、第 3 文で述べていることは、筆者の仮説あるいは主観的意見であり、それが事実であることを立証することは難しい。その筆者の仮説あるいは主観的意見に対して、第 4 文で、「それは古い体制の名残」と断定しているが、これも立証されていない仮説あるいは主観的意見である。したがって、第 5 文で、「つまり」と、結論づけて書いているが、その前に書かれていることは、第 1 文および第 2 文が事実を述べているだけで、他は、仮説あるいは主観的意見であるから、第 5 文を導き出す根拠にはなっていない。したがって、第 5 文も、筆者の仮説あるいは主観的意見である。さらに、第 5 文と第 6 文の論理的つながりはない。近しいこと、親密であることと、疎略に扱うこととは、直接的関係があると断定することはできない。